

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年8月8日
【四半期会計期間】	第97期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	シロキ工業株式会社
【英訳名】	SHIROKI CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松井 拓夫
【本店の所在の場所】	神奈川県藤沢市桐原町2番地 （同所は登記上の本店所在地で実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。）
【電話番号】	豊川(0533)84 4691(代表)
【事務連絡者氏名】	総務部庶務室長 市川 和伯
【最寄りの連絡場所】	愛知県豊川市千両町下野市場35 - 1
【電話番号】	豊川(0533)93 1269(直通)
【事務連絡者氏名】	経理部長 楓 力考
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） 株式会社名古屋証券取引所 （名古屋市中区栄三丁目8番20号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第96期 第1四半期連結 累計期間	第97期 第1四半期連結 累計期間	第96期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(百万円)	28,857	27,264	109,850
経常利益(百万円)	1,129	680	3,063
四半期(当期)純利益(百万円)	768	436	1,586
四半期包括利益又は包括利益(百万円)	1,403	1,460	2,443
純資産額(百万円)	34,848	36,895	35,701
総資産額(百万円)	73,993	73,001	70,001
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	8.66	4.92	17.90
潜在株式調整後1株当たり四半期(当 期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	46.9	50.2	50.7

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におきましては、国内経済は新政権の経済政策及び金融緩和策などにより好転の兆しを見せております。一方、海外においては中国の景気減速懸念など経済の下振れリスクを含んでおり、不透明な状況が続いております。

このような状況の中、自動車業界におきましては、円安の進行などにより、輸出は回復傾向が見られたものの、国内市場はエコカー補助金制度打ち切りにより縮小いたしました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は272億64百万円（前年同四半期比5.5%減）、営業利益は4億68百万円（前年同四半期比63.5%減）、経常利益は6億80百万円（前年同四半期比39.8%減）、四半期純利益は4億36百万円（前年同四半期比43.2%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本

売上高は185億11百万円（前年同四半期比14.2%減）となり、セグメント利益は23百万円（前年同四半期比97.2%減）となりました。

米国

売上高は55億27百万円（前年同四半期比17.2%増）となり、セグメント損失は48百万円（前年同四半期は5百万円の損失）となりました。

中国

売上高は14億45百万円（前年同四半期比12.2%減）となり、セグメント利益は82百万円（前年同四半期比56.2%減）となりました。

東南アジア

売上高は23億82百万円（前年同四半期比53.1%増）となり、セグメント利益は2億79百万円（前年同四半期比67.6%増）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、6億1百万円であります。なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	200,000,000
計	200,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月8日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	89,003,624	89,003,624	東京証券取引所 名古屋証券取引所 (各市場第一部)	単元株式数 1,000株
計	89,003,624	89,003,624	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金増 減額 (百万円)	資本準備金残 高 (百万円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日	-	89,003,624	-	7,460	-	9,699

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 361,000	-	-
	(相互保有株式) 普通株式 -	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 88,082,000	88,082	-
単元未満株式	普通株式 560,624	-	-
発行済株式総数	89,003,624	-	-
総株主の議決権	-	88,082	-

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合(%)
(自己保有株式) シロキ工業(株)	神奈川県藤沢市桐原町 2番地	361,000	-	361,000	0.41
計	-	361,000	-	361,000	0.41

(注) 上記のほか、株主名簿上は当社名義となっておりますが、実質的に所有していない株式が1,000株(議決権の数1個)あります。

なお、当該株式数は上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」欄に含めております。

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,118	11,624
受取手形及び売掛金	17,734	18,233
商品及び製品	894	1,087
仕掛品	652	733
原材料及び貯蔵品	2,465	2,514
その他	3,715	4,156
貸倒引当金	0	1
流動資産合計	36,580	38,350
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,991	6,076
機械装置及び運搬具（純額）	11,782	12,026
土地	3,361	3,379
建設仮勘定	3,198	3,803
その他（純額）	2,222	2,366
有形固定資産合計	26,556	27,652
無形固定資産		
その他	255	242
無形固定資産合計	255	242
投資その他の資産		
投資有価証券	1,634	1,665
繰延税金資産	1,783	1,724
前払年金費用	2,504	2,685
その他	715	708
貸倒引当金	28	28
投資その他の資産合計	6,609	6,756
固定資産合計	33,421	34,650
資産合計	70,001	73,001

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,437	17,886
短期借入金	865	1,222
1年内返済予定の長期借入金	281	304
未払法人税等	429	664
賞与引当金	1,088	1,692
役員賞与引当金	54	14
その他	4,653	4,759
流動負債合計	24,810	26,544
固定負債		
長期借入金	7,079	7,154
退職給付引当金	1,745	1,770
役員退職慰労引当金	20	14
資産除去債務	271	272
その他	373	350
固定負債合計	9,489	9,561
負債合計	34,300	36,105
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,460	7,460
資本剰余金	9,699	9,699
利益剰余金	19,567	19,737
自己株式	93	94
株主資本合計	36,632	36,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	349	370
為替換算調整勘定	1,473	492
その他の包括利益累計額合計	1,123	121
少数株主持分	192	214
純資産合計	35,701	36,895
負債純資産合計	70,001	73,001

(2) 【四半期連結損益及び包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	28,857	27,264
売上原価	24,879	23,969
売上総利益	3,978	3,295
販売費及び一般管理費	2,693	2,827
営業利益	1,284	468
営業外収益		
受取利息	4	11
受取配当金	4	6
為替差益	-	173
金型等売却益	47	41
その他	43	74
営業外収益合計	100	308
営業外費用		
支払利息	33	36
為替差損	210	-
金型等売却損	6	57
その他	5	1
営業外費用合計	255	96
経常利益	1,129	680
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	1	0
固定資産売却損	3	-
減損損失	37	59
特別損失合計	42	59
税金等調整前四半期純利益	1,086	620
法人税、住民税及び事業税	789	510
法人税等調整額	475	329
法人税等合計	313	180
少数株主損益調整前四半期純利益	773	440
少数株主利益	5	3
四半期純利益	768	436
少数株主利益	5	3
少数株主損益調整前四半期純利益	773	440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29	20
為替換算調整勘定	659	1,000
その他の包括利益合計	630	1,020
四半期包括利益	1,403	1,460
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,387	1,438
少数株主に係る四半期包括利益	16	22

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
減価償却費	1,006百万円	1,088百万円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発効日	配当の原資
平成24年6月14日 定時株主総会	普通株式	265	3.00	平成24年3月31日	平成24年6月15日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発効日	配当の原資
平成25年6月13日 定時株主総会	普通株式	265	3.00	平成25年3月31日	平成25年6月14日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米国	中国	東南アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	20,990	4,710	1,619	1,535	28,857
セグメント間の内部売上高 又は振替高	582	4	26	19	633
計	21,572	4,715	1,646	1,555	29,490
セグメント利益又は損失()	823	5	188	166	1,174

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額
及

び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,174
セグメント間取引消去	110
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,284

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失又はのれん等はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	米国	中国	東南アジア	合計
売上高					
外部顧客への売上高	17,973	5,514	1,433	2,343	27,264
セグメント間の内部売上高 又は振替高	538	13	12	38	603
計	18,511	5,527	1,445	2,382	27,868
セグメント利益又は損失()	23	48	82	279	337

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額
及

び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	337
セグメント間取引消去	131
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	468

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な減損損失又はのれん等はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第2四半期連結会計期間より、タイに東南アジア地域事業の機能強化及び同地域事業体の運営効率化を目的としたシロキアジア株式会社(シロキアジア本社)を設立したことに伴い、事業セグメントを従来の「日本」、「米国」、「中国」、「タイ」及び「インドネシア」の5区分から、「日本」、「米国」、「中国」及び「東南アジア」の4区分に変更し、報告セグメントを従来の「日本」、「米国」及び「中国」の3区分から、「日本」、「米国」、「中国」及び「東南アジア」の4区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、会社組織変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	8円66銭	4円92銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	768	436
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	768	436
普通株式の期中平均株式数(千株)	88,650	88,640

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年8月8日

シロキ工業株式会社
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	安藤 泰行
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	中村 哲也

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているシロキ工業株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益及び包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、シロキ工業株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は四半期報告書提出会社が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。